

平成 29 年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

相談支援分科会

| | |
|--------|---|
| 分科会開催日 | 平成 29 年 6 月 1 日 (木) 平成 29 年 9 月 7 日 (木) 平成 29 年 12 月 1 日 (金) 平成 30 年 3 月 1 日 (木) |
| 今年度の取組 | <p><u>1. 就労相談の実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○各医療機関で社会保険労務士による就労相談の実施 ○長期療養者就職支援事業(がん・肝炎・糖尿病の長期療養者)ハローワーク職員による就職支援の相談日・時間の見直しを行い、利用者の増加に取り組んでいる。(奈良医大) ○就労相談関係者情報交換会の開催 9月7日(木) 参加者：17名(社労士、県担当者、相談員等) <p><u>2. 県内の相談員のスキルアップ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん相談員従事者研修会 11月25日(土) @天理よろづ相談所病院 がんサロン室 「がん対策推進計画の変革と今後求められる相談員の役割」 「社会的苦痛の状況にある患者・家族の支援」等 参加者：22名(県内看護師、相談員等) ○がん相談支援分科会研修会 11月30日(木) 「治療と職業生活の両立支援の現状」 「長期療養者の再就職支援の実状」等 参加者：10名(医師、看護師、MSW等) ○地域相談支援フォーラム in 近畿 2月17日(土) 共催：近畿6府県がん診療連携協議会／国立がん研究センター 奈良・和歌山の相談支援担当者が中心となり開催 テーマ「より良い相談支援のための院内連携と協働」 参加者 139名(近畿圏の看護師や相談員、県担当者、国立がん研究センター等) |

| | |
|---------------|--|
| <p>今年度の取組</p> | <p>○がん相談支援センター相談員指導者研修〔国立がん研究センター〕への参加（奈良医大・近大奈良・天理よろづより1名ずつ参加）</p> <p>○小児がん相談員専門研修〔国立成育医療研究センター〕への参加（奈良医大）</p> <p>○小児がん相談員研修〔近畿ブロック小児がん拠点病院相談支援部会主催〕への参加（奈良医大）</p> <p><u>3. 患者会や患者団体が開催する交流会・集会などに積極的に参加</u></p> <p>○リレーフォーライフ奈良への参加 @天理駅前広場コフフン</p> <p>○患者団体が開催する交流会、講演会への参加</p> <p><u>4. 患者サロンの運営の活性化や参加者増加への取り組み</u></p> <p>○患者サロンの運用状況と問題点の確認</p> <p>○患者サロンカレンダーを作成し、院内掲示やホームページ、「がんネットなら」で周知</p> |
| <p>来年度の予定</p> | <p><u>1. 就労相談の実施</u></p> <p>○就労相談の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク職員による就労相談の活動曜日・時間の見直しを行い、利用者の増加に取り組む（奈良医大） ・社会保険労務士による相談の利用者増加に取り組む（医療機関ごと） <p><u>2. 県内の相談員のスキルアップ</u></p> <p>○がん相談員従事者研修会の開催</p> <p>○就労相談に関する研修会の開催</p> <p>○院内他部門との連携について検討（医療機関ごと）</p> <p><u>3. その他</u></p> <p>○がん相談支援センターPDCA サイクルシートの確立</p> <p>○第3期がん対策推進計画に沿った相談支援センター業務の見直しと計画の検討</p> |

平成 29 年度 奈良県がん診療連携拠点協議会 分科会報告

化学療法分科会

| | |
|---------------|--|
| <p>分科会開催日</p> | <p>平成 29 年 3 月 22 日（木）開催予定 web 会議システム (Microsoft「Skype for Business」)を使用</p> |
| <p>今年度の取組</p> | <p>①拠点病院および支援病院間で多地点 web カンファレンスを実施（計 5 回予定） 症例検討内容については、病理医や薬剤師等の多職種が参加し、内容の充実化を図った【別紙参照】</p> <p>②がん化学療法医療チーム研修会の開催 テーマ「副作用の悩み、チームで解決！」 日 時：平成 29 年 11 月 26 日（日） 場 所：奈良医大 厳檀会館 参加者：7 施設 32 名（医師・薬剤師・看護師・MSW） 奈良県総合医療センター・市立奈良病院 済生会中和病院・大和高田市立病院・高井病院 土庫病院・奈良医療センター 目 的：チーム医療を円滑に行うことを目的とし、チーム別グループワークや職種別グループワークを取り入れ研修会を実施した。</p> |
| <p>来年度の予定</p> | <p>①定期的に多地点 web カンファレンスを開催 薬剤師や看護師を含む多職種が参加するカンファレンスとし、さらなる内容の充実化を図る</p> <p>②化学療法チーム研修会の実施 化学療法チームフォローアップ研修会の実施</p> <p>③PDCA サイクルの確保</p> |
| <p>その他</p> | <p>●分科会の委員を中心に行っている自主研究グループ「奈良がん医療研究会（まほろば塾）」を年 2 回、継続して開催する予定である。</p> |

平成 29 年度 多地点 web カンファレンス開催報告

開催実績

| | | | |
|-----|----------------|---|---|
| 第1回 | 5月18日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ・3個の肝転移を伴う HER2 陽性胃体部癌；SP+トラスツズマブ療法後の治療選択 【済生会中和病院】 | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・国保中央病院 ・済生会中和病院 ・大和高田市立病院 |
| 第2回 | 8月24日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ・大和高田市立病院 化学療法委員会の取り組み —医・看・薬連携— 【大和高田市立病院】 | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・奈良県総合医療センター ・市立奈良病院 ・近大奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター ・国保中央病院 ・済生会中和病院 ・大和高田市立病院 ・薬剤師 ・看護師 |
| 第3回 | 10月12日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ・新規分子標的治療薬および免疫チェックポイント阻害剤導入における多診療科・職種連携と導入状況について 【奈良県立医科大学附属病院】 | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・近大奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター |
| 第4回 | 1月11日(木) | <ul style="list-style-type: none"> ・診断が未だつかない肉腫を疑う骨転移症例の検討 ・抗 PD-1 抗体が著効した肺癌症例 【近畿大学医学部奈良病院】 | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・市立奈良病院 ・近大奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター ・国保中央病院 ・済生会中和病院 ・大和高田市立病院 ・病理医 ・薬剤師 |
| 第5回 | 3月22日(木) 予定 | 【天理よろづ相談所病院】 | ※化学療法分科会 同時開催予定 |

平成 29 年度 奈良県がん診療連携拠点協議会 分科会報告

緩和ケア分科会

| | |
|---------------|--|
| <p>分科会開催日</p> | <p>平成 30 年 3 月 27 日（予定） 18 時 30 分～20 時 00 分 奈良医大 臨床大会議室</p> |
| <p>今年度の取組</p> | <p><u>拠点病院の緩和ケアにかかる取組の中で必須要件となる取組の実施</u>〔別紙参照〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まほろば PEACE 緩和ケア研修会（単位型）計 9 回 （県内拠点病院、地域がん診療病院、支援病院で開催） ○がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会（病診連携）の開催 ○緩和ケア普及啓発（県民公開講座等）の実施 ○拠点病院の緩和ケアチーム研修会の実施（奈良医大） |
| <p>来年度の予定</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○まほろば PEACE 緩和ケア研修会の開催 →来年度より「e-learning」＋「集合研修（1 日）」で構成される新指針に基づき実施予定 （3 月 27 日開催の分科会にて検討） ○引き続き、緩和ケアに関する研修会や普及啓発活動の実施 ○がん医療に携わる医療者のためのコミュニケーション技術研修会の実施を検討 |

平成29年度 奈良県がん診療連携協議会（緩和ケア分科会） 取組報告

◆在宅緩和ケア地域連携事業「がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会」（原則必須）

| 医療機関名 | 内容 |
|-------|---|
| 奈良医大 | H29.11.19（日）「在宅緩和ケア地域連携研修会」 在宅療養支援診療所の医師や看護師等に対し、「小児がんの在宅ケア」をテーマに、緩和ケアに関する研修会の開催した（参加者：11施設14名参加） |
| 奈総医セ | 地域の医療従事者や福祉職らと共にがん患者の意思決定や地域連携の問題を検討する症例検討会の開催。 H29.5.18、H29.7.6 は症例検討会、H29.11.9 は研修会プラス症例検討会を開催。 |
| 天理よろづ | H30.3.6「在宅緩和ケア地域連携研修会」 緩和ケアチームと在宅緩和ケアを専門とする医師等による、緩和ケア及び病診連携に関する研修会を開催（参加者70名） |
| 近大奈良 | 二次医療圏の医療従事者を対象とした緩和ケアに関する研修会「生駒緩和医療研究会」を3回開催した。 ①平成29年7月20日(木)「婦人疾患（乳癌含む）における緩和ケア」参加者56名 ②平成29年11月16日(木)「腎機能低下患者における疼痛管理—医療用麻薬、鎮痛剤の使い方」参加者51名 ③平成30年2月22日(木)「患者の意向を尊重した意思決定—意思決定プロセス・ガイドライン」参加者24名 |
| 市立奈良 | H29.10.30（月）「せん妄の診断と対応」として講師を招聘し、地域関係機関職員および院内職員を対象に研修会を開催（参加者：56名） |

◆緩和ケアの普及啓発（県民公開講座等）について（必須要件）

| 医療機関名 | 事業内容 |
|-------|--|
| 奈良医大 | H30.2.25（日）県民公開講座「病気とうまく付き合うために～知って得する緩和ケア～」 済生会中和病院・介護老人保健施設まほろばにて、公開講座を開催（参加者35名） 共催：済生会中和病院 |
| 奈総医セ | H29.11.11（土）公開講座「がんになってもあせらないで！～私たちがあなたをサポートします～」を奈良市西部会館市民ホール（学園前ホール）にて開催（参加者約160名） |
| 天理よろづ | H29.6.8「乳がんってどんな病気？（緩和ケアを含む）」 一般市民対象に公開講座を開催（参加者49名） |
| 近大奈良 | 一般市民を対象に緩和ケアをテーマとして市民公開講座を開催した。 平成30年1月13日（土）「がんになっても住み慣れたこの地域で暮らしていくために～がん診療と緩和ケア～」（参加者17名） |
| 市立奈良 | H30.3.24（土）「もしもがんと言われたら。。緩和ケアって？」と題し、地域住民等を対象として市民公開講座を開催予定。 |

◆当該都道府県においてがん診療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師・薬剤師・看護師等に対する研修の実施について（必須要件）〔奈良医大のみ〕

| 医療機関名 | 事業内容 |
|-------|--|
| 奈良医大 | H29.9.16（土）「地域におけるがん看護研修会（緩和ケア編）」 「看護の現場で直面する倫理について考えよう」をテーマに、県内の看護師を対象とした研修会を開催した（参加者：14施設23名） |
| 奈良医大 | H29.10.29（日）「奈良県緩和ケアチーム研修会」 「コンサルテーションを再考する」をテーマに、県内の緩和ケアチームに対する研修会を開催した（参加者：10施設34名） |

平成 29 年度 奈良県がん診療連携拠点協議会 分科会報告

院内がん登録分科会

| | |
|---------------|---|
| <p>分科会開催日</p> | <p><u>院内がん登録分科会</u> 平成 30 年 3 月 メールにて開催（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会報告 ・がん登録研修会開催報告 ・情報提供等 |
| <p>今年度の取組</p> | <p><u>院内がん登録分科会 がん登録研修会（年 2 回）</u></p> <p>【第 1 回】共催：奈良県がん対策推進協議会 がん登録部会 日時：平成 29 年 9 月 3 日（日）13:30～17:00 座長 奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学教授 長谷川 正俊</p> <p>①「高精度のがん登録データから効果的ながん対策へ」 講 師：国立がん研究センター 全国がん登録室長 松田 智大</p> <p>②「膵臓癌・胆道癌について」 講 師：奈良県立医科大学 消化器・総合外科 教授 庄 雅之</p> <p><u>出席者数：44 名</u></p> <p>【第 2 回】 日時：平成 30 年 2 月 24 日（土）13:45～17:00 座長 奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学教授 長谷川 正俊</p> <p>①「前立腺がんと泌尿器科全般について」 講 師：奈良県立医科大学 泌尿器科 准教授 田中 宣道</p> <p>②「前立腺がんのがん登録実務のポイントについて」 「病期分類、臨床進行度について」「登録上の注意点」 講 師：大阪国際がんセンター 松本 吉史 奈良県立医科大学附属病院 経営企画課 今西 幸子</p> <p><u>出席者数：27 名</u></p> <p><u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他施設からの質疑応答 |
| <p>来年度の予定</p> | <p>《平成 30 年度活動予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 30 年度 奈良県がん診療連携協議会 院内がん登録分科会 がん登録研修会（年 2 回） （1 回は奈良県がん対策推進協議会がん登録部会と共催予定） ●奈良県がん診療連携協議会 院内がん登録分科会（年 1 回） |

平成 29 年度 奈良県がん診療連携拠点協議会 分科会報告

地域連携分科会

| | |
|---------------|---|
| <p>分科会開催日</p> | <p>平成 29 年 7 月 10 日 (月)</p> |
| <p>今年度の取組</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 地域連携体制の検討 • 患者情報共有用紙の見直し 患者情報共有用紙（案）を作成し、国保中央病院、南奈良総合医療センター、奈良県立医科大学附属病院間で、検討を進めている • がん地域連携クリティカルパスの見直しや活用 |
| <p>来年度の予定</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 地域連携分科会の開催 • 患者情報共有用紙の見直し 患者情報共有用紙を完成させ、県内での運用を進める • がん地域連携クリティカルパスの見直しや活用 患者情報共有用紙の運用により、疾患別地域連携パスの運用増加をめざす • 奈良県地域医療連携課や地域包括ケア推進室との連携体制の構築 |

平成 29 年度 奈良県がん診療連携拠協議会 分科会報告

放射線療法分科会

| | |
|--------|--|
| 分科会開催日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年 7 月 12 日 メール会議 ・平成 30 年 3 月 12 日 メール会議 |
| 今年度の取組 | <p>【分科会の目的】 県内の放射線治療の連携、協力体制の強化</p> <p>【分科会委員】 奈良県立医科大学附属病院 奈良県総合医療センター、市立奈良病院 近畿大学奈良病院、天理よろづ相談所病院 済生会中和病院、高田市立病院、高井病院 の放射線治療担当医</p> <p>【平成 29 年度取組】 ○メール会議を開催し、県内における放射線治療の連携に関連する有用な情報を共有した。以下は主な内容である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立奈良病院では、リニアックが更新され、平成 30 年 2 月から最新機種が稼働した。 ・奈良県総合医療センターでは、平成 30 年 5 月の新センター開院に伴い、リニアックが（1 台から）2 台体制になる。 ・高井病院では、平成 30 年 3～4 月にガンマナイフのコバルト線源を交換予定である。 ・高井病院では、陽子線治療装置が設置され、平成 30 年 10 月から治療開始予定である。 ・平成 30 年度診療報酬改定で強度変調放射線治療（IMRT）の実施可能要件が緩和されなかったため、実施には放射線治療医が 2 名以上必要である。現状では、条件を満たしている医療機関は、奈良県立医大、天理よろづ相談所病院、近畿大学奈良病院、高田市立病院、高井病院で、その他の医療機関では、依然として IMRT の実施は不可能な状況である。 |
| 来年度の予定 | 未定（年に数回開催予定） |